

令和8年度 松江市立出雲郷小学校 学校経営グランドデザイン

島根県の教育 誰もが、誰かの、たからもの。人とのふれあい、つながりによる学び。
子どもたち一人ひとりの夢や希望の実現。

松江市の教育 『DREAMS from MATSUE
～ふるさと松江から、夢を実現し未来を切り拓く～』



学校教育目標

未来を切り開く、確かな学力、豊かな人間性、健康な心と体をそなえた出雲郷の子どもを育てる

「ああ 出雲郷小は よいところ」

” 明日も笑顔できたくなる学校 ”

めざす学校像

○安全で学び合い、磨き合い、
笑顔あふれる元気な学校

めざす児童像

- あ** あいさつができる子（基本）
- た** 友だちを大切にする子（こころ）
- か** かしこく考える子（あたま）
- え** えがおがすてきな子（からだ）

めざす教職員像

- 使命感と情熱のある教職員
（子どものために）
- 認め合い協力し合う教職員
（先生方といっしょに）
- 柔軟な発想と実践力のある教職員
（やってみよう）

平凡な教師は言って聞かせる。
よい教師は説明する。
優秀な教師はやってみせる。
しかし、最高の教師は・・・
『子どもの心に火をつける』
（ウィリアム・ウォード）

本年度の重点目標

- (1) **あたま** 確かな学力を育む授業の充実
（学習意欲や課題意識を高める工夫、基礎基本の定着、学びの振り返り）
- (2) **こころ** 豊かな人間性や社会性を育む指導の充実
（人権教育の推進、思いやる心の育成、郷土愛の育成）
- (3) **からだ** たくましい心と体を育む指導の充実
（運動能力を高める取組、自己管理能力の育成）
- (4) **みんな** つなぐ教職員集団・特別支援教育との連携・ICTの活用
（挑戦し高め合う指導力<教科担任制の導入>、特別支援教育の充実）

児童が主役・すべての職員がすべての児童の担任

「チーム出雲郷小」として取り組む

あたまづくり

- 自分の思いや考えを表現できる。
- 対話を大切にするとともに、どのようにしたらわかってもらえるかを意識し行動する。
- 疑問に思ったり、わからなかったりした時にそのことを教師や友だちに伝える。

こころづくり

- どのように行動したら皆が楽しく生活できるかを意識して、常にふり返る。
- 困ったり、わからなかったりした時にそのことを教師や友だちに伝える。
- 聴く力をつける。

人権教育を全ての教育活動の基底に据えて、人権尊重の精神の高揚を図り心豊かな児童の育成めざす。

からだづくり

- 常に健康でいようと努力したり互いに認め、励まし合ったりする。
- 「早寝・早起き・朝ごはん」で生活リズムを整える。
- 食べ物の大切さを意識して過ごす。
- メディアときちんと付き合える。

信頼関係づくり

- 家庭・地域との連携
・出雲郷地域とともにある学校
- いつでも どこでも だれとでも
- 「出雲郷小いじめ防止基本方針」による取組
- 学校運営協議会との連携
- 不祥事根絶5（わいせつ0 交通違反0 体罰0 不正会計0 情報漏えい0）

働き方に関して

働きやすさ・働きがい・心身の健康
同僚・管理職との良好な人間関係
個人の裁量（ゆとりある時間の確保）
児童・保護者との良好な人間関係
資質能力向上や専門性の発揮
職場環境の改善・長時間労働の改善

